

# 広報 いまり

## 伊万里市成人式

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部20円 昭和53年2月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

第288号

主催



53  
2月

# 西九州北部地域開発に大きく踏み出す

## 国の調査費3,374万円

天然の良港をもつ伊万里湾を中心とした「西九州北部地域開発整備計画」が、国のプランである三全総（第三次全国総合開発計画）の中に取り上げられ、昨年末国土庁から調査費3,374万円が配分されました。

このことによって、西九州北部地域の海浜工業都市建設へ向

け、大きく踏み出しました。

伊万里市を中心として、同地域が力を合わせ、国の各機関に働きかけてきたこの計画が、今現実のものとして展開を始めました。

## 伊万里市を中心に21市町村が結束

昭和49年に西九州北部地域開発促進協議会（会長＝竹内伊万里市長）が発足し、県境を越え

た地域連帯が結ばれ、昨年11月には「国見有料道路」も開通しました。

今後は、総合開発構想の中で昭和54年度に開発計画案を練り上げ、国・県・地元一体となって具体化に動き出します。

計画では同地域内に農産物などの流通基地、エネルギー基地海洋工作基地、LPG（液化石油）備蓄基地、CTS（石油）備蓄基地、それに地域を連結する臨海産業道路などが組み込まれています。

開発計画が実現すれば、臨海型のすばらしい「中核都市圏」ができて上がります。

## ●西九州北部地域開発促進協議会の構成市町村

- ▷伊万里市 ▷松浦市 ▷平戸市
- ▷佐世保市 ▷有田町 ▷西有田町
- ▷波佐見町 ▷肥前町 ▷福島町 ▷鷹島町 ▷世知原町
- ▷吉井町 ▷江迎町 ▷田平町 ▷佐々町 ▷鹿町町
- ▷小佐々町 ▷大島町 ▷生月町 ▷宇久町 ▷小値賀町



・市街地上空から伊万里湾をのぞむ・

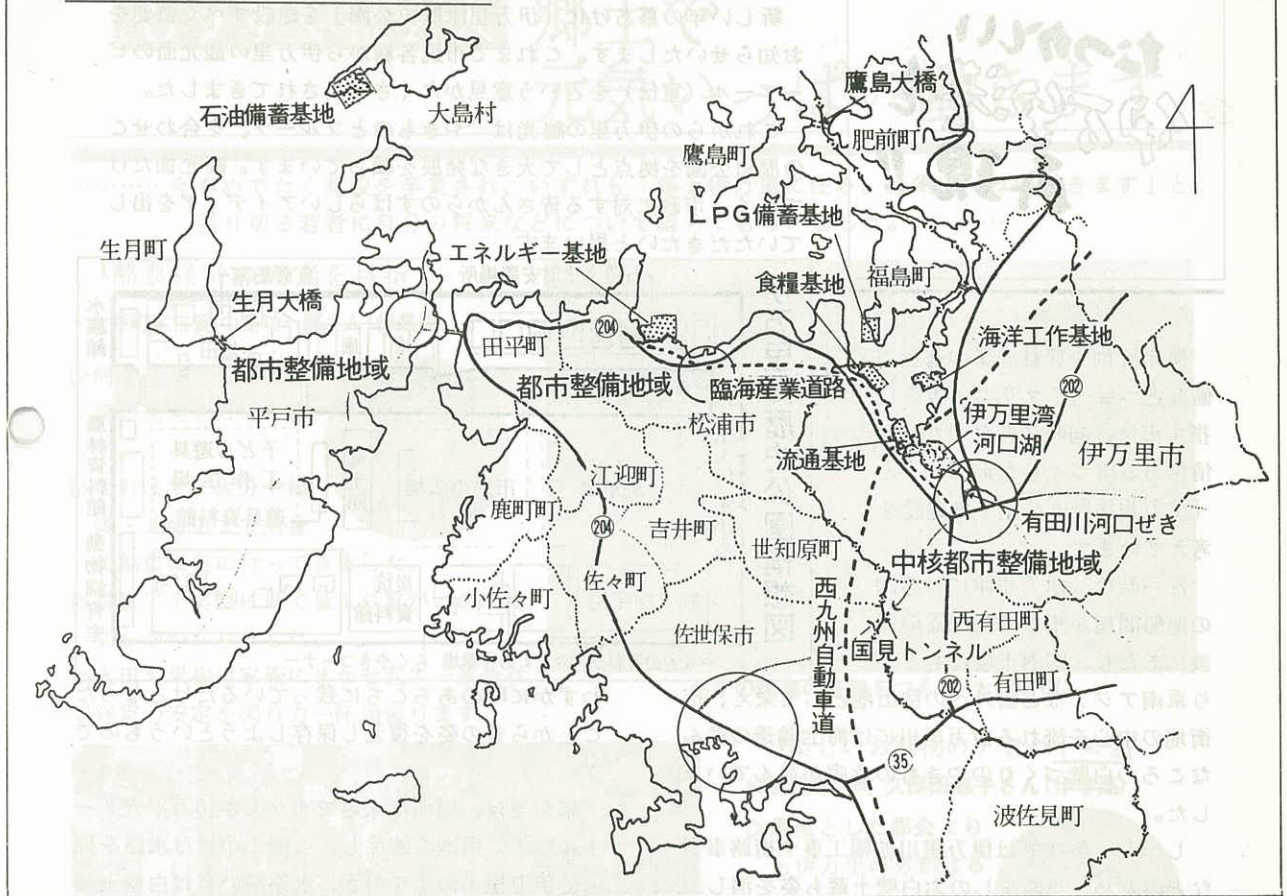
伊万里市は一面西九州北部地域の中核都市として、この間に大きなパイプが通る。新しい都市づくりが約束されているので、その上に歴史にもとづいた市民の心のよりどころができれば都市づくりとしては万全となり、加えて焼物の積出港跡は日本全国にも極めてまれであるので全国における観光のポイントともなり、観光都市の希望も出てくる。ただ昔積出していた伊万里川の川岸は災害復旧で改修されているので、適当な地に伊万里川から水を引く。そこら一帯は歴史と情緒の都市公園としてその中に復元し、合わせて伊万里の旧家、農家の昔の姿も再現し市民の皆さんが伊万里の歴史を楽しみながら散策できる公園にしたい。

素案の中には炭鉱資料館もあり、伊万里は永い間炭鉱で繁栄してきたので非常に有意義であると思う。

竹馬、竹トンボなど昔の子供の遊び道具のある子供広場もつくりたい。

市民の皆さんからアイデアを出して貰って楽しい公園づくりをしたいと思う。

# 西九州北部地域開発計画



## 伊万里湾の救済基金を設立

赤潮や原因者不明の漁業被害に備える「伊万里湾漁業被害救済基金」の設立総会が、1月6日松浦市で開かれ、理事長に竹内伊万里市長が選ばれました。一昨年、波多津町で原因不明

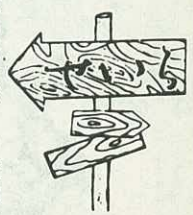
の異常赤潮により、養殖ハマチ2万匹が死滅するなどの被害が発生しました。このため、佐賀・長崎の両県と伊万里湾沿岸の伊万里市をはじめ、松浦市、福島町、鷹島町

肥前町の2市3町と9漁協、企業6社が一体となって協議を進め、合計3,100万円を出し合いこの利息で被害を救済しようとするものです。財団法人として運営できるよう、近く農林大臣に認可申請書を提出することにしています。

ので、復元すれば焼物の積出港と対応させることができる。

ふるさとづくり運動の一環として、市民の心のよりどころともなり、また広く全国における観光のポイントにするため、昔の伊万里津における焼物の積出港の復元をしたらというので、その素案を新聞に発表したら、市民の皆さんの絶大な関心と協力をいただき、目下いろいろの団体に検討して貰っているようで、私共はさらに広く市民皆さんのアイディアをお願いしたい皆さんのアイディアが出そろったところで各界代表からなる協議会をつくって素案をまとめ、郷土史研究家の方々の時代考証を経て専門家による計画書をつくりあげるつもりである。

長崎市においても出島が土地の買収をしている。出島には伊万里の商館もあ





都市計画や農林漁業の基盤整備などニューイマリづくりを目指す市は、同時に昔なつかしい情緒ある町づくりも進めようと「伊万里津歴史公園」の建設を考えています。

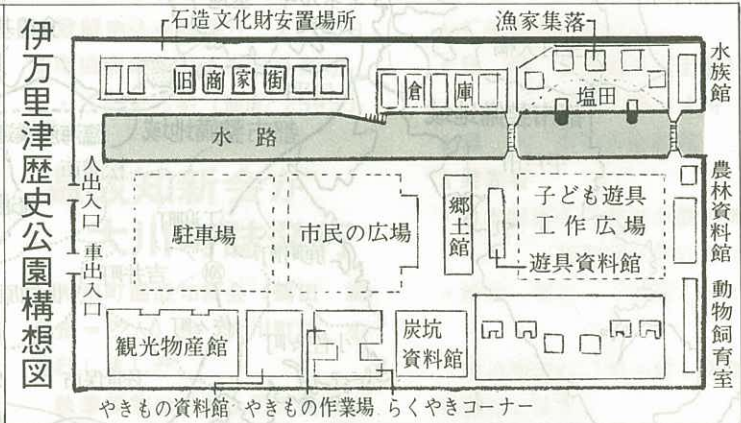
江戸時代、伊万里津には諸国の廻船問屋が集まり陶磁器の商談にあたり、国内市場はもとより東南アジアなど国外への積出港として栄え、市街地の中心を流れる伊万里川には海上輸送の盛んなころの白壁づくりのやきもの倉庫が並んでいました。

しかし、現在では伊万里川拡幅工事や街路事業などのため、当時をしのぶ白壁土蔵も姿を消し、

## 市民皆さんのすばらしいアイデアを!!

新しい年の幕あけに「伊万里津歴史公園」を建設すべく概要をお知らせいたします。これまで市民各層から伊万里の観光面のピーアール（宣伝）をという意見がたくさん出されてきました。

これからの伊万里の観光は“やきものとフルーツ”を合わせこの歴史公園を拠点として大きな発展を願っています。観光面だけでなく、市政に対する皆さんからのすばらしいアイデアを出していただきたいと思ひます。



わずかに町のあちこちに残っているだけとなったことから昔の姿を復元し保存しようというものです。

構想では、場所は未定ですが広さ10万平方メートル以上の用地を確保し、公園の中には水路を掘って伊万里川の水を引き、水路沿いには白壁土蔵づくりの旧商家街や倉庫を、橋をかけた対岸にはらくやきなどができるやきもの作業場、昔造りの農家集落また市民の広場や子どもたちが竹トンボや竹馬などを作って楽しく遊べる広場、各種の資料館も作ろうという夢いっぱいプランが描かれています。

もちろんこの構想には数十億円という多額の建設費と10～20年の長い年数がかかります。

しかし、これが完成しますと史跡や歴史資料の保存はもとより、情緒豊かな市民のふるさとづくりの場として、また観光面でも通過都市の汚名を返上し、北九州市を起点に長崎市に至る西九州国際観光ルートの中継点に“観光都市伊万里市”が大きくクローズアップされることになり、将来が期待されます。

市は、今後市内の郷土研究会の人たちとも話し合い、計画を具体化することにしていきます。



# もうすぐ社会人 郷土で 元気いっぱい働きます

……………今春めでたく高校を卒業され、いずれも「郷土伊万里に住み、元気いっぱい働きます」と張り切る若者に自分の将来などについて語っていただきました。……………

## 「酪農経営の充実を目指す」

・大坪町下古賀 中島功一郎さん(伊農高)

▷何かなんでも酪農経営の充実を目指します。

▷これまでに大分や福岡・北海道まで単身で酪農修業に行ってきました。

▷良質牛を実際に見て量より質がいかに大切かがわかりました。

▷水田や果樹は家族にまかせ乳牛一本やりで経営の安定を図り力一杯頑張ります。



あすの農業の基盤をつくる(大川町宿)



本町名店街アーケード

## 「やきものの町に住んでいたい」

・大川町山口 北野京子さん(伊商高)



▷4月にオープンする伊万里焼会館に勤めます。仲良しの大川内千草さん(富士町)と一緒に頑張ります。

▷活発な娘と言われますが時にはカーディガンを編むなど根はひかえめです。

▷おちついた町伊万里を離れたくありません。

▷やきものは大好きです。会館に勤めたら精一杯伊万里焼のピーアールに努めます。



やきものの里・伊万里(大川内山)

## 「楽しいお買物のアドバイスを」

・脇田町栄町 久保田恵子さん(伊学高)

▷索漠とした都会よりも伊万里の方がはるかに良くここに住んで親孝行したいです

▷心情豊かな伊万里の町は私にピッタリ感じがします。

▷市内のデパートに勤め早くお買物のアドバイザーになられたらと思います。

▷できれば伊万里の男性と恋をし結婚したいなあと思っています。



# 農業費など追加補正

## 第1回臨時市議会

伊万里市議会の昭和53年第1回臨時会は、1月27日に招集され、昭和52年度一般会計補正予算(第5号)と伊万里市役所出張所設置条例の一部を改正する条例制定について審議可決しました。

### ●一般会計に9,120万円追加

昭和52年度一般会計補正は歳

入歳出それぞれ9,120万円を追加し、予算総額は103億3,741万円になりました。

追加した理由は、今日の経済危機を打開するため、国による公共事業推進を柱とした景気対策で、事業の追加認承がなされたため予算を追加したもので、主なものは次のとおりです。

▶農業費に南波多町大川原・古川地区農地開発事業費の認承増に7,085万円、黒川東部地区団体営は場整備事業費の認承増に505万円、波多津地区農村基盤総合整備事業費認承増1,030万円を追加しました。

▶土木費には四号八谷崩下水路事業の認承増による550万円

### 市の人口

(1月1日現在)

総人口	61,236人
男	29,019人
女	32,217人
前月比	+78人
世帯数	16,030世帯

を追加しました。

### ●東山代出張所が移転

東山代公民館を新築したことにより東山代出張所を移転するもので、2月6日から新しい出張所での業務を始めます。

### 市職員人事異動

#### ●52年12月26日付

▷総務部総務課付(課長待遇) = 山口 晃(会計課長)▷会計課長 = 古川 功(総務部参事)

#### ●1月1日付

▷市民病院薬剤長(課長補佐待遇) = 足立淑子▷総務部総務課付 = 淵上勝義(市民部環境衛生課)

#### ●1月17日付

▷収入役職務代理者 = 古川 功

## 東山代公民館が落成

### 2月6日から業務開始



昨年8月に着工し、建設を急いでいた「東山代公民館」が完成しました。

今までの公民館は、大正3年東山代村役場として建設され、昭和29年4月の役所東山代出張所として使用し、建物狭く老朽

化したため、現在地の東側に新築しました。

新しい公民館は2,572㎡の敷地に総工費5,868万円をかけて鉄骨づくり平家建709㎡を建設しました。

館内は、ステージつき講堂や事務室、大小の研修室や和室のほか料理教室などに使う調理実習室などとなっています。

なお、新館完成により東山代出張所も公民館に移転し、2月6日から業務を開始します。

# 明るく正しい選挙を

## 選挙運動やって「良いこと」「悪いこと」

今年4月に市長選挙と市議会議員補欠選挙が行われます。

4月13日に告示され、23日が投票日です。

明るく正しい選挙ができるよう公職選挙法でいろいろと規制されています。これだけはぜひ守りましょう。

### ●選挙期間中特定の人を除き誰でもできる選挙運動

▷個々面接 戸別訪問は禁止されていますが、街頭で行き会った人、バスや汽車の中で出会った人に〇〇さんに投票してくださいとお願いすること(商店、病院など含む)

▷電話による投票依頼 電話で一人ひとりと呼び出し〇〇さんに投票してくださいとお願いすること。

▷推せん状に推せん人として名前を連ねること。

▷「選挙運動用ハガキ」を候補

者からもらって友人や知人に投票を依頼すること。(この場合必ず郵便物の配達事務を取扱う郵便物の窓口に出す)

▷選挙に関係のない町内会、校友会、社員会などに出て自分の支持する候補者のため協力をお願いすること。

▷立会演説会で代理人になって演説したり街頭演説などの応援弁士をすること。

### ●禁止されている選挙運動

▷事前運動の禁止 選挙告示前の運動は事前運動となります

▷買収の禁止 立候補者または運動員などからお金や品物をもって投票を頼まれること

▷寄付の禁止 候補者などは選挙のあるなしを問わずお金や品物を寄付することはできません。またねだることもできません。

▷選挙の自由妨害の禁止 選挙のための集会や演説を妨害したり候補者のポスターなどを破ってはいけません。

▷陣中見舞の禁止 候補者や選挙事務所に苦労をねぎらうため酒肴や飲食物などを持って見舞に行くことはできません。(現金は結構です)

▷戸別訪問の禁止 各家庭や会社、工場などで投票をお願いする戸別訪問はできません。

▷署名運動の禁止 候補者の投票を目的とする署名運動。

●このほかにも「良いこと」「悪

## 広報こよみ

3日 節分・豆まき

4日 立春

7日 旧正月

8日 針供養

14日 聖バレンタイン・デー

” 交通事故相談(生活相談課)

19日 無料法律相談(”)

28日 交通事故相談(”)

※なお、「市民ロビーで市長と会う日」は都合により休ませていただきます。

市に対するご意見などがありましたら生活相談課へご連絡ください(☎③2111 内線205)

贈ってはいけません

求めてはいけません

受けとってはいけません



いこと」が公職選挙法に定められていますが、詳しいことは市選挙管理委員会にお問い合わせください。(伊万里市明るい選挙推進協議会・市選挙管理委員会 ☎③2111 内線407)

## 2月の市民会館行事

4日～9日(土～土)9時～17時

・卒業生美容講習会(資生堂)

7日～8日(火～水)9時～12時

・伊万里商業高校卒業生研修会

12日(日)9時～17時

・教学試験(創価学会)

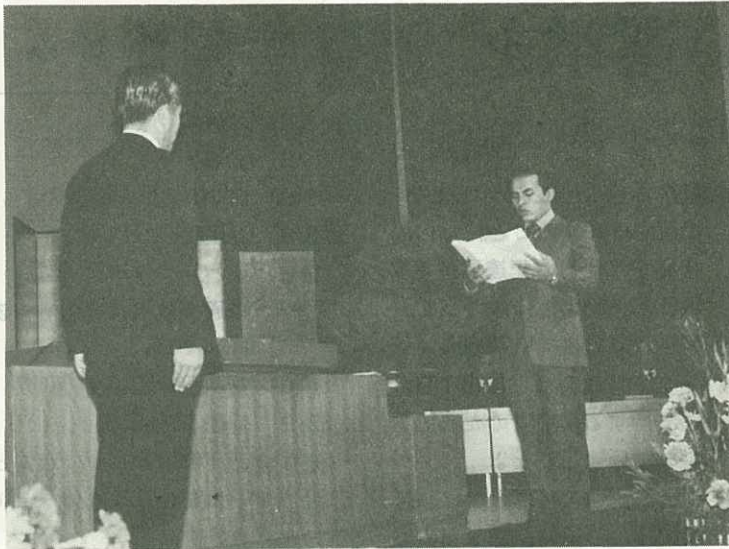
13日(月)9時～17時

・赴任説明会(日本電装K・K)

16日～19日(木～日)9時～19時

・造園工学監理士資格認定講座

(環境科学教育研究所)



◀成人式 新成人 884人（男性 428・女性 456）が出席し市民会館で「成人式」が開かれました。成人者誓いのことばをのべる東山代町浦川内の山口幸夫君。

（左は竹内市長・1月15日）

▼大川農協会館 大川農協会館は3月オープンを目指して建設中。多目的研修施設も設けられ、完成すればなしの共同選果場や農機具整備センターなど含めた一大営農総合センターができあがります。

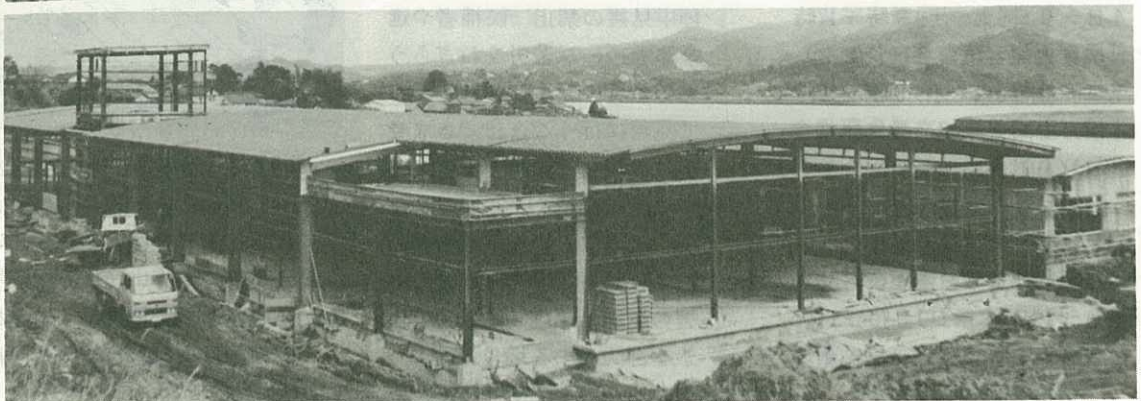
（大川野駅前・1月24日）

## いま伊万里で

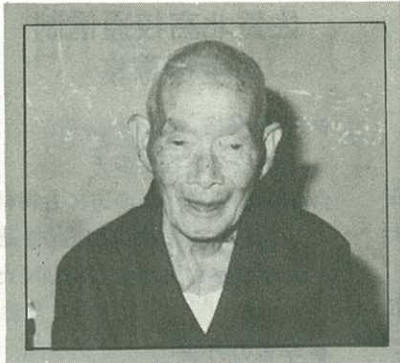
▼中島杯ロードレース 中島杯ロードレースが成人式と同じ日に行われました。中学生の部スタート(伊小横・1月15日)



▼伊万里食鳥センター 佐賀県経済連の伊万里食鳥センターは4月操業開始へ向け建設工事も急ピッチで進められ、環境保全には万全を期しています。(長浜工業団地・1月24日)

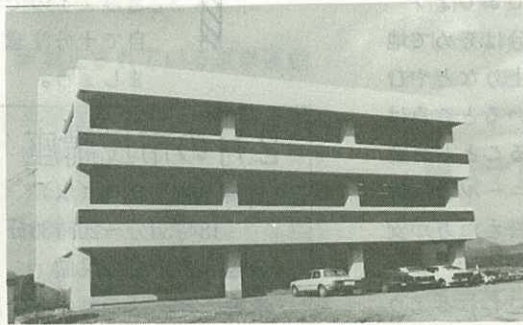






▲山口嘉市さん亡くなる 県内の男性最高齢者だった山口嘉市さん（松浦町中通）が101歳で亡くなりました。謹んでおくやみ申し上げます（自宅・52年9月13日）

▼消防出初め式 53年消防出初め式が国見台体育センターで行われました。式には約1,000人が参加、消防車4台・小型ポンプ車41台も勢揃いしました。（1月8日）



◀伊万里・有田地区医師会 同医師会の「准看護学院」が広域圏電算センター横に完成、1月9日から業務を開始しました。（立花台地・1月24日）

◀やきものチャリティーバザール 伊万里陶芸クラブ2日会（中里一峯・吉野靖義・馬場文祥・平山賢治さん）のみなさんが「恵まれない子供のために」とチャリティーバザールを開きました。（本町アーケード・52年12月24日）

▼交通安全祈願 交通安全指導員（古賀常六会長＝35人）のみなさんが交通安全祈願をしました。（伊万里神社・1月7日）



▲東山代町下分婦人会 下分婦人会（福田フジ子会長＝15人）は自分達の手で市道の改修作業に汗を流しました。（下分の市道・1月21日）

# 水道管の凍結にご注意

## 防止対策は完全に

今年も寒い季節がやってきました。水道管の凍結防止に心掛けましょう。

地中にある水道管は凍りにくいのですが、露出した部分は凍りやすく特に気温が零下4℃以下になると多発します。

水が凍ると体積が増え管が破損し継手はがはずれ漏水するなど大変です。

●次のことに注意しましょう

▲露出している部分は努めて地中に埋込み、立上りなどやむをえず露出しているところは保温材で保護することが必要です。また、ビニール管は特に弱く鋼管に取替えた方が安全です。

▲「流水不凍」といわれるように水が動いていれば凍結防止に役立ちます。夜、風呂水を少しづつ入れておくとか池に水を少しづつ注水するとかの方法も効果があります。

▲止水栓で水を止め散水栓など低いところの水栓で管内の水を抜いておけば凍結防止に役立ちます。

▲水道メーターは凍れば破損します。ボックスの中に納められていないものは毛布などで保温してください。

▲給水装置（本管分岐からの配管）は水道を使用する方の財産です。止水栓の位置を確認し、万一の時は止水栓を止めるようにしましょう。

▲気象情報に注意し強い寒気が

予想される時は事前に応急処置を忘れないように心掛けましょう。

▲水道管が破損した場合は、市水道部か市指定水道工事店で修理に当たりますが、数が多い場合は相当時間がかかりすぐ使用できないなど不便です。



また費用もかさみますので各自で十分注意しましょう。

## 2月の市民講座

- ・日時 2月15日（水）  
18時30分～20時30分
  - ・会場 市中央公民館
  - ・学習内容 「これからの教育」……無料
  - ・講師 松崎朔江氏（佐賀大学教授）
- ※多数ご来場ください。

## 佐賀北高校通信制 生徒募集

### ▶ 応募資格

- 中学校卒業程度の方
- 旧学制の高小卒の方にも特科生として入学の道があり、どんな学歴の方でもご相談ください。

### ▶ 学習の方法

- 日曜日に毎月2回面接指導を受け、学習報告課題を作成し高等学校の教育を受けます。

### ▶ 学費

- 教科書学習書は無償です。
- 入学時、1か年分約5,000円

### ▶ 願書受付期間

昭和53年3月1日～3月31日

### ▶ 選考と定員

- 書類選考で定員はありません

### ▶ 出願・問い合わせ先

- 〒840 佐賀市天祐二丁目6番1号一佐賀北高等学校通信制（☎0952-23-2203・29-4189）へ
- 願書は、50円切手をはった返信用封筒を添えて請求してください。

## 働きながら学ぶ高校生を募集

願書受付 2月13日～15日

中学卒業後、就職されて高校に入学を希望する方の募集を行います。

### ●学校名（県立）

▷伊万里商業高等学校定時制課程商業科

▷伊万里農林高等学校定時制課程農業科

▷有田工業高等学校定時制課程窯業コース・デザインコース

▲募集定員 40名(各学校とも)

▲願書受付期間 2月13日～2

月15日（月～水3日間）

### ▲学力検査

- 3月14日（火）国語・理科・英語

- 3月15日（水）社会・数学

▲合格発表 3月20日（月）

### ▲問い合わせ先

- 伊万里商業高校（☎③5191）
- 伊万里農林高校（☎③4138）
- 有田高校（☎09554②3136）

※第2次入学試験は4月5日（水）の予定です。

# 市営・県営住宅(入居者)募集

いま建設中の立花団地・楠久第二団地の市営住宅入居者と岩栗ヶ丘(栄町)第二団地の県営住宅入居者および伊万里地区県営住宅入居予備者を募集します。

## 市営住宅

### ▶募集戸数

団地目的	立花	楠久第二
一般住宅	15戸	15戸
母子世帯	1戸	1戸
老人世帯	1戸	1戸
特定家賃住宅	1戸	1戸

※いずれも第2種で、家賃は一般住宅で月額1万5,000円前後の見込み、入居は4月1日です

### ▶構造

中層耐火構造 3DK(6・6・4、5・台所)

### ▶申込受付期間

昭和53年2月15日～2月28日

### ▶申込資格

- ・市内に居住・勤務し、同居する親族または同居しようとする親族(事実上婚姻関係と同様の事情にある方。婚姻予定の方を含む)のある方。
- ・標準3人世帯で、年収204万9,999円以下の方。
- ・現に住宅に困っている方。

※老人世帯向住宅については、上記の条件を満たすほか、60歳以上の方で配偶者か18歳未満の児童がある方です。

### ▶申込方法

市営住宅入居申込書に次の書類を添えて提出して下さい。

- ・申込前1年間(昭和52年1月1日～昭和52年12月31日)の収入を証する書類(源泉徴収

- 票など)1通
- ・住民登録簿本1通
- ・官製はがき(住所・宛名記入)
- ・申し込み用紙は、市建設課建築係に用意しています。

▶申し込み・問い合わせ先  
市建設課建築係(☎③2111内線331)へ。

## 県営住宅

### ▶入居者募集戸数

- ・岩栗ヶ丘(栄町)第二団地 第一種～23戸・第二種～23戸
- ※入居月日は5月1日です。

### ▶入居予備者募集戸数

- ・伊万里地区 第一種～50戸・第二種～30戸
- ※空屋が生じた場合、抽せん順位に入居出来ます。
- ▶家賃(見込み月額)  
第一種……2万4,000円  
第二種……1万7,000円

### ▶構造

4階建中層耐火構造 3DK

### ▶申込資格

- ・同居または同居しようとする親族(婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方、婚姻予定の方を含む)のある方。
- ・住宅に困っている方。
- ・収入基準に該当する方(標準3人世帯)
- ・第一種 年収263万1,999円
- ・以下
- ・第二種 年収204万9,999円
- ・以下

### ▶申込方法

県営住宅入居申込書に次の書類を添えて提出して下さい。

- ・申込前1年間(昭和52年1月1日～昭和52年12月31日)の収入を証する書類(源泉徴収票など)1通。
- ・住民登録簿本1通。
- ・申し込み用紙は、伊万里土木事務所を用意しています。

### ▶申込受付期間

昭和53年2月13日～2月28日

▶申し込み・問い合わせ先  
伊万里土木事務所建築係(☎③4151)へ。

## 財形住宅貸付

### 2月28日まで受付

住宅金融公庫では、財形貯蓄をしている方を対象に「財形住宅貸し付け」の申し込み受け付けを、2月28日まで行っています。

この貸し付けを公庫の個人住宅貸し付けなどとあわせて利用する場合は、住宅が竣工するまでに申し込むことになっていますが住宅の竣工が昭和53年3月～5月になる予定の方は、必ず2月28日までにお申し込みください。

▲融資額 財形貯蓄残高の2倍(1,000万円が限度)

▲利率 年6.83パーセント

### ▲返済期間

木 造 18年以内  
簡易耐火構造 25年以内  
耐火構造 35年以内

※詳しいことは、公庫業務取扱金融機関または住宅金融公庫へおたずねください。(092-771-5261)

# 伊万里港出入国概要 昭和52年

唐津税関支署 伊万里出張所

●昭和52年中に入港した外航の船舶数は176で前年の175に比べ1隻増加のみです。入港総数は176のうち、日本の船舶は48(27.3%)、外国の船舶は128(72.7%)で前年に比べ日本の船舶は12隻減少していますが外国船は17隻増加しています。

### ▼入港外船船舶数

年次	実数(隻)			構成比(%)		
	総数	日本	外国	総数	日本	外国
51	175	60	115	100.0	34.3	65.7
52	176	48	128	100.0	27.3	72.7

●乗員の特別上陸者総数は3,306人で前年の3,006人に比べ300人(10%)増えています。

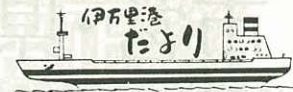
### ▼特別上陸

総数(人)	寄港地上陸 (実数)	緊急上陸	転船上陸
3,306	3,275	26	5
100	(構成比%) 91.1	0.8	0.1

●入出国者数は124人と前年の53人に比べ71人も増えました。

### ▼正規出入国

出入別年	入 国			出 国			合計
	日本人	外国人	計	日本人	外国人	計	
51	3	1	4	9	40	49	53
52	0	0	0	17	107	124	124



12月

貿易額は50億3,300万円  
で11月より13億5,700万円  
37%の増。

### 輸 出

船舶(自動車専用運搬船  
-普通車約3,600台積載)  
1隻39億4,900万円。タン  
カー・貨物船と違いこの種  
の船は初めて。

### 輸 入

南洋材7億400万円と米  
材3億8,000万円  
で11月より5億6,100万円の増。

### 船舶の入港

日本船2隻、外国船18隻  
(パナマ13・リベリア4・  
ギリシャ1)の計20隻で11  
月より9隻増を示した。

(唐津税関支署伊万里出張所)

## ——第13回中島杯争奪ロードレース成績——

- 中学生の部 100人出場  
市民会館～協田折返し4km
- 1位 草野武生 国見 13'53"
- 2位 西村 巧 有田 14'01"
- 3位 土田弘伸 国見 14'16"
- 4位 百武正人 " 14'28"
- 5位 小原 進 南波多 14'41"
- 6位 松尾秀己 国見 14'57"
- 7位 犬塚正人 伊万里 15'05"
- 8位 桑原宏司 国見 15'05"
- 9位 草場法光 南波多 15'08"
- 10位 中村俊之 伊万里 15'13"

- ジュニアの部 47人出場  
市民会館～早里折返し10km
- 1位 井手健二 伊学園 31'32"
- 2位 伊勢馬場文雄 " 32'19"

- 3位 日浦幸嗣 " 32'28"
- 4位 浦川哲夫 " 32'45"
- 5位 竹内昌典 " 32'47"
- 6位 古賀孝光 " 32'55"
- 7位 松尾国充 " 33'55"
- 8位 朝日力男 " 34'27"
- 9位 山口博美 " 34'54"
- 10位 小林高広 " 34'58"

- 一般の部 48人出場  
市民会館～築港折返し13km
- 1位 福田 保 塩田町 42'46"
- 2位 江口和信 伊商教 42'49"
- 3位 金子義徳 山代町 43'13"
- 4位 酒井幸盛 鎮西町 43'29"
- 5位 吉原政隆 大川町 43'51"
- 6位 田中宗治 嬉野町 44'39"

- 7位 小井手幸年 多良町 44'47"
- 8位 松本光吉 東山代 44'48"
- 9位 浦川恒夫 西有田 44'56"
- 10位 松尾正和 塩田町 45'19"

### 春先は火災の多発期

### 春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日

冬から春先にかけては、一番の火災シーズンです。特に2月～3月は火災の発生が多く、尊い人命や財産が失われています。今年も2月28日～3月13日まで「春の全国火災予防運動」が展開されます。

## ムダづかいより心づかい

## 2月は省エネルギー月間

灯油やガソリンなど、私たちの暮らしは、エネルギーとは切っても切れない関係にあります。炊事や掃除、洗たくはもちろん、明かりをつける、テレビを見るなどこれらのすべてが電力やガスというエネルギーに頼っています。

また、鉄道・自動車・飛行機などの乗り物も、エネルギーが動力源です。このようにエネルギーは、私たちの生活と直接、間接に結びついています。

しかし、エネルギーには限りがあります。私たちは、明日をになう世代に貴重なエネルギーをひきつぐためにも、大切に使用していきたいものです。

2月は「省エネルギー月間」です。

私たち一人ひとりが、ちょっとした工夫や知恵で、毎日使っているエネルギーを節約できれば、それがたとえわずかであっても、全体では膨大な量となり

ます。

この機会に、毎日の暮らしに欠かせない身近なエネルギーの節約を、もう一度見直しましょう。

## ●事務所・事業所では

- ・室内温度は適温（20℃）に保つ
- ・公用車・社用車などの利用を自粛する
- ・業務に支障のない窓際電灯は消灯する
- ・事務用機器（コピーなど）のスイッチはこまめに切る
- ・エレベーターなどの利用を抑制する

## ●家庭では

- ・電気、水、ガスなどの節約
- ・使いすて商品などの利用をやめる
- ・家庭用品は修理して使う
- ・不用品などの交換活動をすすめる
- ・過大包装品や抱き合わせ品は買わない

## 市県民税の申告受付

市、県民税の申告受付は3月1日から3月15日まで行います。

日程や場所など詳しいことは2月15日発行の「市役所だより」でお知らせします。

また、所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで（日曜を除き）伊万里税務署（☎③3147）で受け付けます。

## 固定資産台帳の従覧

▷ 期間 3月1日～3月20日

▷ 場所 市役所市民部税務課

※1. 固定資産の課税内容に不服のある方は3月31日までにお申し出ください。

2. 特に土地については課税と現況がちがう場合は税務課まで申し出てもらえば現況にあった課税をいたします。

## 住民健康診断

次の日程で住民健康診断（レントゲン撮影）を行います。

▲ 対象者 15歳から64歳までの方（学校・施設・職場などで診断を受ける方は除きます）

## ▲ 日時と場所

2月8日 10時～11時30分＝筒井公民館 13時～14時30分＝波多津公民館

2月9日 10時～11時30分＝南波多公民館 13時～14時30分＝二里公民館

2月10日 13時30分～14時30分＝松浦公民館

▲ 問い合わせ先 市役所環境衛生課へ（☎③2111 内線281）

## 成人病・妊婦健康相談

午前中は成人病相談、午後は妊婦健康相談です。

## ▲ 日時と場所

2月14日（火）東山代公民館 波多津公民館

21日（火）黒川公民館

南波多公民館

28日（火）山代公民館

松浦公民館

▲ 成人病相談は血圧測定、検尿 高血圧の予防など。

・ 時 間 10時～11時30分

▲ 妊婦健康相談は妊婦、分娩、産褥期の保健衛生など。

・ 時 間 13時～14時30分

◎ 母子手帳をご持参ください。

たばこは市内で

買いましょう

### ソフトボールのチーム登録

2月20日までに事務局へ

市ソフトボール協会は53年度のチーム登録を受付中です。

登録用紙は協会事務局と各町公民館に準備しています。2部作成し1部を事務局に提出してください。

#### ▲内容

▷チームの構成は職域・クラブ

### 藩政時代の絵地図

今町の世戸さんが寄贈

世戸常德さん(伊万里町今町)が藩政時代の絵地図のうち、瀬戸村1855年、長浜村1857年伊万里津1860年の3枚を写真パネルにして市に寄贈されました。

これは、当時の地形、建物、産業などを知る上で貴重なものです。市民皆さんにご覧いただけるよう現在歴史民俗資料館に展示しています。

### 町別飲酒運転検挙者数

(52.12.31現在 伊万里警察署調)

町名	1月~11月	12月	計
伊万里	68	8	76
黒川	9	1	10
波多津	5	0	5
南波多	11	1	12
大川	13	1	14
松浦	18	0	18
二里	14	0	14
東山代	9	1	10
山代	18	3	21
(市外)	50	3	53
合計	215	18	233

- として申し込みを。
- ▷チームの構成人員は25名以内
- ▷選手の年齢・性別は関係ありません。(学生・生徒は除く)
- ▷年間登録料 4,000円
- ▷試合に出場する場合は同一ユニホームを必ず着用ください
- ▷金属性スパイクの使用は今年から認めます。
- ▲登録申込み締切り 2月20日
- ▲市協会事務局 市内松島町・古賀常六宅(☎③ 2393)

### 温故知新会が大川町誌発行

大川町温故知新会(鶴田満会長=22人)が「大川町誌」を発行しました。

執筆編集は市郷土研究会員原口静雄氏ら5人があたり、大川町の歴史をA5判約600頁に写真約400枚、ほかに図表など内容も豊富で、特別価格2,000円送料350円で頒布します。

発行部数に限りがありますので希望者は早目に申し込むこと。

▲申し込み先 温故知新会事務局 池田武さん(大川町川原)

2月1日~7日

### 成人病予防週間

▷脳卒中・ガン

心臓病などは  
早期に発見を!!



### 市民のページ

### 市郷土研究会 個人発表会

市郷土研究会は、個人発表会を次のとおり開きます。

入場は無料です。市民の皆さんご来聴ください。

▲日時 2月25日(土曜)  
午後1時~4時

▲場所 市中央公民館

▲発表者

- ・山本康雄氏「有田の欧州陶業視察団に同行して」
- ・松尾豊氏「『掛屋』について」

なお当日は「烏ん枕」第20号を配布します。

### 無料人権相談所を開設

法務局伊万里支局・伊万里人権擁護委員協議会は、次のとおり「無料特設人権相談所」を開きます。

人権・相続・家庭・借地貸家不動産・その他の問題でお悩みの方は気軽にご相談ください。

▶開設日と相談担当

- ・2月22日(水) 黒川公民館  
人権擁護委員 古竹福市氏  
法務局伊万里支局職員
- ・2月24日(金) 東山代公民館  
人権擁護委員 多久島勝次氏  
法務局伊万里支局職員
- ・2月27日(月) 大川町片竹  
隣保館  
人権擁護委員 高添門司氏  
原口トミ氏  
法務局伊万里支局職員

▶時間 午前10時~午後3時

次の方からご寄付をいた  
だきました。厚くお礼申し  
上げます。(敬称略)

緑化基金へ  
◆篤志寄付  
。老万八百万 市役所七隈  
会

社会福祉事業費へ  
◆香典返しを寄付  
。中島 章(山代町楠久  
亡母ヒチ)

。池田広満(南波多町府招  
上 亡父小松屋広一)  
。岩本 学(山代町楠久  
亡母ツタ)

。中山ミスエ(山代町久原  
二区 亡夫兼敏)  
。土井一敏(山代町城 亡  
父一郎)

。井面 貢(立花町東円蔵  
寺 亡父恕一)  
。山田秋久(松浦町中野原  
亡妻ヨシエ)

。久保正之(立花町東円蔵  
寺 亡母きくゑ)  
。古賀俊明(南波多町原屋  
敷 亡祖母サヨ)

。松尾マキ(瀬戸町中通  
亡母ユイ)  
。百武繁美(松浦町村分  
亡母キクエ)

。岩本哲夫(大川町駒鳴  
亡父彦七)  
。川久保庄次(東山代町川  
内野 亡母ミキ)

。山口満男(松浦町中野原  
亡祖父嘉市)  
。松本忠徳(山代町浦の崎  
亡父庄七)

。畑山重生(波多津町板木  
亡妻クミヲ)  
。松本和英(大坪町屋敷野  
亡父佐市)

。梶原キクエ(黒川町畑川  
内 亡母チヨ)  
。山口チヨ(大坪町六仙寺  
亡夫安次郎)

。杉山恒夫(黒川町花房  
亡母ヨセ)  
。吉原友悦(東山代町長浜  
亡母カタ)

。夏秋セイ子(松島町 亡  
夫満雄)  
。張 重信(大川内町小石  
原 亡母キチ)

。杉原正明(大坪町六仙寺  
亡父忠明)  
。田中安夫(木須町木須西  
亡妻ミツ)

。古川とし子(波多津町浦  
亡夫義守)  
。小島 巖(大川内町平尾  
亡母キヨ伊万里向陽園指定)

◆篤志寄付  
。七万八千九百貳拾壹円  
伊万里地区同盟青年婦人部  
協議会 代表長沢威(街頭  
募金を難病で悩む方に)

。五千元 北川隆一郎(松  
浦町桃川ボータスの一部を)

。六万壹千參百円 伊万里  
陶芸クラブ二日会(焼物チ  
ヤリティブザール売上金の  
全額を)

。拾八万八千円 長谷川被  
服株式会社伊万里工場 代  
表樋渡真起  
。壹万円 匿名(大坪町下  
古賀)

。壹万七千五百円 ゲーム  
センターカジノ従業員一同  
代表清水昂(新天町)

。壹万円 山口アキヨ(東  
山代町福和・家庭奉仕員退  
職記念として 老人福祉セ  
ンター指定)

。八千円 山口茂樹・しず  
江(松浦町下分 ボータス  
の一部を)

。式千円 浦山義光(山代  
町楠久)  
。參万壹千五百六拾壹円  
春華会代表島田春水(二  
里町江湖の辻)

。五千元 牧野敏昭(伊万  
里警察署経由)  
。壹万七千四百六拾五円  
南波多町青年団 代表前田  
昭男(クリスマス会費の一  
部を)

。松永和夫(大坪町屋敷野  
寺 亡父恕一)

。參万円 伊万里カトリッ  
ク幼稚園(二里町八谷榎  
園児のクリスマス献金を)

(累計五三九万、八三四円)  
◆教育振興奨励基金へ  
。香典返しを寄付  
。中島 章(山代町楠久  
亡母ヒチ)

◆篤志寄付  
。壹万七千五百円 黒川町  
三校育友会母親委員会(不  
要品バザールの収益金を)

。壹万六千五百円 黒川小  
学校育友会母親委員会(同  
累計一五七万五〇八一円)  
◆体育振興奨励基金へ  
。篤志寄付  
。壹万円 中島絃一(新天  
町六五四)

◆交通遺児救済資金へ  
。篤志寄付  
。七千貳百円 伊万里西口  
一タリクラブ代表高庄昇  
。四千元 松栄化学工業九  
州事業部 松和会代表岩塚  
新平(文化祭時の募金を)

大坪地区公民館  
建設資金へ  
◆香典返しを寄付  
。井面 貢(立花町東円蔵  
寺 亡父恕一)

。松永和夫(大坪町屋敷野  
寺 亡父恕一)

。松永和夫(大坪町屋敷野  
寺 亡父恕一)

亡父佐市)  
。山口定雄(大坪町屋敷野  
亡父作市)  
黒川公民館  
町づくり推進資金へ  
◆篤志寄付  
。壹万円 中嶋 巖(黒川  
町牟田・深山少年剣道クラ  
ブ指定)

。七万円 黒川町区長会  
(黒川町少年剣道クラブ指  
定)

◆南波多公民館へ  
◆香典返しを寄付  
。池田広満(南波多町府招  
上 亡父広一)  
。江口 栄(南波多町井手  
野 亡父喜市)

◆東山代公民館建設資金へ  
◆香典返しを寄付  
。佐藤末一(東山代町浦川  
内 亡父末五郎)

。吉原友悦(東山代町長浜  
亡母カタ・東山代町交通対  
策協議会指定)

◆篤志寄付  
。壹万円 山口アキヨ(東  
山代町福和 家庭奉仕員退  
職記念として)  
山代町コミュニティ  
センターへ

◆香典返しを寄付  
。土井一敏(山代町城 亡  
父一郎)

(昭53・1・18現在)



ありがとうございました

ありがとう

# こ だ も の ペ ー ジ

## 市少年野球選抜チームが沖縄遠征

### 代表選手20人元気に親善試合

い ま り し じ ょ う ね ん や き ゅ う せ ん ば つ  
伊万里市少年野球選抜チーム  
(光武俊和団長=大坪8・大川  
内6・山代6)は、1月4日か  
ら7日まで4日間沖縄に遠征、  
5日と6日に合わせて5回の親

ぜ ん じ あ い お こ な  
善試合を行いました。  
お き な わ け ん や き ゅ う せ ん ば つ  
沖縄県野球連盟との連絡がう  
ま く と れ 今 回 の 遠 征 が 実 現 し ま  
し た 。 試 合 で あ ら た な 友 情 も う  
ま れ 、 親 善 試 合 は 大 き な 成 果 を



▲那覇市少年野球の代表から熱烈的な歓迎をうける(1月4日那覇空港)

あげました。これからも元気がいっぱいがんばってください。

#### ●2日間の成績

○第1試合(5日)

伊万里	3	1	0	0	0	0	2	6
全那覇	0	0	4	0	1	0	0	5

△第2試合(5日)

伊万里	0	0	0	0	4	0	0	4
全那覇	0	1	0	0	3	0	0	4

●第3試合(5日)

伊万里	1	0	0	0	0	0	0	1
安謝ジ	0	0	2	0	1	0	A	3

●第4試合(6日)

伊万里	1	1	0	0	2	0	0	4
知花	1	2	1	0	1	0	A	5

○第5試合(6日)

伊万里	0	0	0	0	0	0	2	2
平屋敷	0	0	0	0	0	0	0	0

私は、海にかこまれた伊万里市が大好きです。父の実家である波多津へ行く時、いつも車から見える海を見て楽しくなっています。  
しおひがり、海水浴と夏を楽しめる海、広々とした海を見ると心まで広く豊かになってくるようです。

その海々は、近頃うめ立てられ工場が次々に建ち、工業都市伊万里に変わりつつあります。それは伊万里市の発展の一つであり嬉しいことですが海の好きな私にとって、ちょっとさびしい気がします。そればかりではありません。年々海がとてもきたなくなっ

### わが郷土を見つめて

二里小学校5年  
金子美紀



ていくようです。ジュースのあきかん、びん、もえないようなごみがたくさんすててあることです。せつかく美しい海にかこまれた伊万里市を、一人一人のちよつとした不注意でよごしたくありません。この間、朝会の時校長先生が、二里小の五、六年生のお

友達、二里大橋近くの道の清掃を進んでやっていたというおほめのニュースを話してくださいました。私は、私のことのように嬉しくなりました。こんな友達がたくさんいたら、きっと伊万里の海も道路も、ごみでよごれることはないだろうと考えました。ごみのない伊万里市どんなにすばらしいことでしょう。

校内でも「ゴミゼロ運動」が呼びかけられています。私達は一つでも多くのごみをひろい、ごみのない学校にしようとして頑張っています。この小さな「ゴミゼロ運動」を伊万里市全員に呼びかけていきたい。

ごみ一つない道路、海、そんなすばらしい伊万里市にしたい。工業都市伊万里市と、海にかこまれた昔ながらのそぼくな美しい伊万里市。日本人の人人に、いつでも自まんして話せるごみのない伊万里市に、私達の手で育てていきたいと思っています。

この作品は「青少年育成強調月間」に出品され小学校の部で最優秀賞となったものです。